

わたしの一步で山を守る!

—植物群落を残す登山者になろう—

山が崩れる!

雪解けを迎える時期、登山者が雪を避けて高山植物を踏みつけてしまうことで植物群落が悪化していることを知っていますか? 北海道の大雪山の登山時期の利用者ピーク7月。高山植物が開花し始める頃です。登山者は注意をすることで数千年の植物群落が守れるのです。



群落が年々後退しています



群落の崩落と分断



山を護るためには どうしたらいいの?

ステッキにゴムキャップ



これから登山を始める方へ

ステッキは標準装備ではありません。身体のバランス機能を上手に使う経験を重ねましょう。山はその原始性に魅力があり危険なところを通過する場合があります。特に岩尾根などステッキを片手にぶら下げて登るのは危険です。自由にいつでも両手を使えるよう普段からステッキを使用せず歩くバランス感覚を養いましょう。



ステッキを使用する人へ

「石突にゴムキャップ」を装着しましょう。ゴムキャップは落ちやすいので予備を持ち歩くようお願いします。

花と雪渓に魅力ある登山の時期は、雪渓の傍に開花しようとする高山植物を踏みつけないよう注意しましょう。雪渓が怖い人は6本爪アイゼンを装着し滑落を防止するなど準備をしましょう。

NPO法人アース・ウィンド staff@e-wind.org